

2021年12月05日 午前礼拝
「神様の働き方」 説教者:テイ先生(滝山聖書バプテスト教会)

詩篇 119:73-80

73 あなたの御手が私を造り、私を形造りました。どうか私に、悟りを与えてください。私
があなたの仰せを学ぶようにしてください。

74 あなたを恐れる人々は、私を見て喜ぶでしょう。私が、あなたのことばを待ち望んでい
るからです。

75 主よ。私は、あなたのさばきの正しいことと、あなたが真実をもって私を悩まされたこ
ととを知っています。

76 どうか、あなたのしもべへのみことばのとおり、あなたの恵みが私の慰めとなります
ように。

77 私にあなたのあわれみを臨ませ、私を生かしてください。あなたのみおしえが私の喜び
だからです。

78 どうか高ぶる者どもが、恥を見ますように。彼らは偽りごとをもって私を曲げたからで
す。しかし私は、あなたの戒めに思いを潜めます。

79 あなたを恐れる人々と、あなたのさとしを知る者たちが、私のところに帰りますように。

80 どうか、私の心が、あなたのおきてのうちに全きものとなりますように。それは、私が
恥を見ることのないためです。

【説教要約】

皆さん、おはようございます。滝山聖書バプテスト教会のテイエイケンです。4年くらい前にお呼びして下さって皆さんと共にみことばを分かち合いさせて頂きました。4年ぶりに来ているのですが、時々、葛西教会の礼拝の様子を youtube 通して拝見させてもらっているの、あまり久しぶりとは感じていません。youtube 映像、画面編集、手話の映像編集も、質は高く感激しています。非常に工夫していることが分かります。それは神様に最も良いものを捧げたいと、皆さんの信仰の現れです。皆さんは心から礼拝する姿勢を通して、そして大木先生と堺希望兄弟のみことばの素晴らしい取り次ぎを通して、たくさんのことを学ばせて頂いております。もちろん尚子先生を通して、何回聞いたことがある証しを通していつも励まされます。神様は葛西教会を愛しているなと思いました。神様に感謝です。

その中で、今日は堺希望兄弟の伝道師就任式を迎えたのですから、本当に感謝なこと。葛西聖書バプテスト教会の皆さんと共に喜び、お祝いを申し上げます。希望兄弟は滝山教会ではみんなに愛されている人気者でした。やっぱりそのまっすぐな信仰をもって、心から教会の皆さんに仕えていることがたくさんの若者の模範になったのです。何よりとても遜っている姿勢は私自身がまず学ばなければならぬなと思いました。このように葛西教会に声かけられて遣わされることは、滝山教会にとっては光栄なこと。実は、2年前から大木先生から声かけられたのですが、役員の皆さんも私もずいぶん葛藤がありました。特に、彼はそれまでの様子は以前と比べて大きな進歩がみられて、聖書への理解やみことばの取り次ぎも、働きの姿勢も、教会が彼に期待が大きくなる中でのお話だったので、さらに「行かせたくない」という下心がありました。しかし、やはり神様の御心とは何かを求めるといふことで、希望兄弟と共に時間をかけて祈りました。それで神様の導きだと確信しました。何より、兄弟の方が葛西教会に遣わされることを喜んでいて、私たち教会も主の導きに感謝して、喜んで送り出すことを決めました。私たちもこれから皆さんと共に、希望兄弟をお働きの祝福をお祈りしております。また、主が葛西教会を通して、ご栄光が豊かに現わされますように、お祈りしていきたいと思っております。

今日は、詩篇の 119 篇 73-80 節の内容を通して、神様の働き方というテーマで、神様は私たちの間でどのように働いておられるのかを学んでいきたいと思っております。聖書の箇所から学んでいきたいと思っております。119 篇 73-80 を読みます。

詩篇 119:73, あなたの御手が私を造り、私を形造りました。

どうか私に、悟りを与えてください。

私があなたの仰せを学ぶようにしてください。

詩篇 119:74, あなたを恐れる人々は、私を見て喜ぶでしょう。

私が、あなたのことばを待ち望んでいるからです。

詩篇 119:75, 主よ。私は、あなたのさばきの正しいことと、あなたが真実をもって私を悩まされたこととを知っています。

詩篇 119:76, どうか、あなたのしもべへのみことばのとおり、あなたの恵みが私の慰めとなりますように。

詩篇 119:77, 私にあなたのあわれみを臨ませ、
私を生かしてください。
あなたのみおしえが私の喜びだからです。
詩篇 119:78, どうか高ぶる者どもが、恥を見ますように。
彼らは偽りごとをもって私を曲げたからです。
しかし私は、あなたの戒めに思いを潜めます。
詩篇 119:79, あなたを恐れる人々と、
あなたのさとしを知る者たちが、
私のところに帰りますように。
詩篇 119:80, どうか、私の心が、あなたのおきてのうちに
全きものとなりますように。
それは、私が恥を見ることのないためです。

この詩篇の著者は、神様をとて敬う人です。ですからみことばを慕い求めています。神様は自分に恵みを示して、みことばをもって自分を良い道に導いてくださることを感謝しています。ですから、苦しいことや悩まされることもあります。神様の戒め、裁き、真実をもって自分を整えることを願っているのです。

ここで二つの言葉は少し意外だと思われるところがあると思います。

詩篇 119:74, あなたを恐れる人々は、私を見て喜ぶでしょう。
私が、あなたのことばを待ち望んでいるからです。

そして、

詩篇 119:79, あなたを恐れる人々と、
あなたのさとしを知る者たちが、
私のところに帰りますように。

普通は、人人が神様を見て喜ぶように、ということが多いです。また、普通は、神様を恐れる人々が神様に立ち返るようにと願うことが多いです。しかし、ここで著者が言っているのは、人々は「私」を見て喜ぶように、神様を恐れる人々は「私」の所に帰るようにと書いています。つまり、ここで分かることは、人々はどのように神を見ることが出来るのか、とのこと。人々は神の民を見て、神様を思い出して、神を喜ぶとのこと。また、神様を恐れ、神様を求める人は、神の民を見て、心が神様に向かうようになる。言い換えれば、人々が「神の民を通して神様を見る」、ということが分かるのです。

ということは、私たちクリスチャンの生き方は、人々が神様に立ち返るようにするものだけではなくて、私たちの生き方は、人々が私たちのところにも立ち返るようにするものでなければならぬ。なぜなら、人々はクリスチャンを通してイエス様を知ることになるのです。言い換えれば、イエス様を知らない人たちから見たクリスチャンの姿は、そういうのであれば、彼らにとってのイエス様もそういう方であることです。私たちが言っている事、やっていることがどういうことなのか、人々にとって、それが私たちが従っているイエス様であ

ると、彼らは思っているのです。もし私たちが「愛をもって、聖い、へりくだる姿を見たら、あ、それは彼らが従っているイエス様なんだとのこと。いいな。と思うのです。

この前、私の永住権の申請がダメになった時、義理の母に「もしこれからビザが難しくなったら、私たちは中国に帰るかもしれないよ。」と言ったら、お母さんは「まあ、それは仕方がないけど、その教会のいい人達が勿体無いね。」義理のお母さんは2回ほど教会に来たことがあります。それまでは本当に信仰生活が殆どしていません。しかし、教会の皆さんと一緒に過ごして、関わり、急速なリバイバルが起きています。母は教会の皆さんからイエス様はどのようなお方なのかを見たのです。

人々は私たちを通してイエス様を見るのですから、私たちの振舞いが大事になってくるのです。逆効果があるからです。例えばもし逆に、人々私たちから争い、偽り、陰口、高ぶりが見えたら、もしかしたら、それが彼らの主なんだ、信じたくないな、」とも思うのです。実際にそのようなこともあります。この間、久しぶりに実家の家族たちと電話をすることができました。その時期は中国の国慶節とのことで、家族の揃えている中、伝道の機会として、イエス様のことを伝えました。お姉さん夫婦が教会に行くことをかなり抵抗があることは、教会について不祥事を聞いたからです。牧師の不正なこと、クリスチャン互いに対立している事、教会が政府に反抗していること。。教会の悪いことばかりです。中国のことわざ、「**悪事千里を走る**」、教会は良い所が多いですが、少しの悪い噂でも人々の心に留まりやすいことです。間違いなくクリスチャンでない方は私たちを見ているのです。彼らの信じている神様はどのようなお方なのか、人々は神様を知りたい時に、私たちを見るのです。私たちは普段身を慎んで、より神様の喜ばれることを求める必要があります。

私たちは良く「私を見ないで、神様をみてください。」と言いますが、しかし、人々は神様を見ようとしても何も見えません。教会はキリストのからだです、一人一人がその器官です。イエス様は、私たちと共におられるので、イエス様は私たちを通してご自身を現わされます。これが神様のお働きのやり方です。神様が私達から離れたところで教会の片隅でご自身を現されて、働かれるということではないです。私たちはイエス様の手であり、イエス様の口であり、イエス様の足であることです。パウロは、

I コリント 11:1, 私がキリストを見ならっているように、あなたがたも私を見ならってください。

神様はご自分の民、私たちのうちに働いてくださって、私一人一人を用いてくださってご自分の働きをされるのです。

今日から希望兄弟の伝道師としてのお働きの、主が遣わされているのです。主は葛西教会でこれからも素晴らしいお働きの計画を持っておられます。主は葛西教会を愛して、教会全体が主を喜び、成長を成し遂げることを願っておられます。主はそのために希望兄弟を選んでくださってここに遣わされました。主が希望兄弟を生かして下さって、素晴らしいお働きをされるとお考えだからです。本当に素晴らしい恵みです。希望兄は、以前から「主に仕えること、主に用いられたいこと」をいつも望んでいたのです、本当に感謝なことです。

しかし、覚悟が必要なことがあります。神様は人を生かして、何か特別なお働きをされようとしている時に、その人を砕けるからです。なぜなら、主の思いは私たちと違うからです。主の道は私たちの道より高いからです。ですから、生かされる人は自分の思いが砕かれて、主の思いを求める必要があるのです。しかし、砕かれることは決して気持ちの良い事ではありません。

詩篇 119:75, 主よ。私は、あなたのさばきの正しいことと、
あなたが真実をもって私を悩まされたこととを知っています。

私たちが神様に従うことを学ぶために、砕かれる事は苦しいことです。しかし、そのことは結局私たちに良いことをもたらすことになります。

詩篇 119:76, どうか、あなたのしもべのみことばのとおり、
あなたの恵みが私の慰めとなりますように。

詩篇 119:80, どうか、私の心が、あなたのおきてのうちに
全きものとなりますように。
それは、私が恥を見ることのないためです。

難しいことや試練など、私たちは望んでいません。難しい人も避けたいものです。しかし、そのようなシチュエーションの中でも、主は素晴らしいお働きを進められることが出来るお方です。それが私たちの「恵みであり、慰めであり、私たちが整えられるためであり、私たちが恥を見ることのないためである。」とのことです。主の恵みは常に難しい場面を通して私たちに与えられるのです。

希望兄弟は、これから教会の働きの中で難しいこともあると思います。もしかしたら、人に誤解され人間関係に戸惑う時もあるかも。或いは、考え方や性格上の違いによって、難しい人だなと思う方と関わらなければならぬかも知れません。ぜひ、その時は神様のそのようなことを通して恵みを授ける方であることを思い出して、主を信頼し、みことばに従い、主に用いられつつことを願っております。最後に主の豊かな祝福が葛西教会一人一人にありますように、お祈りしています。

詩篇 119:74, あなたを恐れる人々は、私を見て喜ぶでしょう。
私が、あなたのことばを待ち望んでいるからです。

【説教者:テイ先生 滝山聖書バプテスト教会】